



2017年5月23日

今年4月中旬から、ビットコインは急上昇しています。本日（5月22日）、ビットコインは2100ドルを超え、史上最高値（2015ドル）※を更新しました。4月22日の終値1239.63ドル※で計算すると、なんと1カ月で約70%の上昇となりました。

今回ビットコインの上昇は以下のファンダメンタルズ的な要素に影響されたのではないかと思います。

まず、オーストラリア政府が、正式にビットコインを”お金のように”今年から取り扱い、二重課税の対象にならないようにすることを認めた。今年7月1日から、仮想通貨の購入には一般消費税が課税されなくなり、実際のお金と同じように扱われるようになります（現在、仮想通貨を利用している消費者は消費税を2回支払わなければなりません。1回目は、仮想通貨の購入時、そして また商品やサービスを仮想通貨で購入した場合に一般消費税が課税されるのです）。この決定を受け、ビットコインの需要が高まったと思います。

トランプ米大統領によるコミー前米連邦捜査局（FBI）長官の電撃解任が市場への衝撃が大きかった。政権側の解任理由の説明は二転三転し、昨年米大統領選へのロシア関与疑惑を巡る捜査を妨害するためだとの臆測が広がるなか、最悪の場合、大統領弾劾もあり得ます。トランプ政権の経済政策の安定性が続かなくなりとの懸念から、米株式市場や米ドルが急落し、リスク回避の動きが強まり、一部の資金はビットコインに流れた。

最後、最近米国政情の不安定さを受け、伝統的なリスク回避手段として、金も買われたが、1260ドル付近で一旦頭打ちとなった。また、市場は年内にFRBによる利上げを見込んでいる、景気見通しの改善によって利上げペースが速まる可能性もあり、金の上げ幅は限られている可能性が大きい。そうすると、消去法でビットコインが選ばれた。

ちなみに、5月22日は“Bitcoin Pizza Day”ということを知っていますか？ビットコインとピザ2枚を交換するのに 現実世界でビットコインが初めて使われたのは、2010年5月22日です。この日を記念する為に、5月22日はBitcoin Pizza Day と呼ばれています。

※ビットコイン価格はInvesting.comのBTC/USDを参考している。